



2026年3月31日

各 位

会 社 名 株式会社イーエムネットジャパン  
代 表 者 名 代表取締役社長 山本 臣一郎  
(コード番号：7036 東証グロース)  
問 合 せ 先 CFO 代理 岡川 高士  
(TEL. 03-6279-4155)

### 特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2025年12月期（2025年1月1日～2025年12月31日）の決算において、下記のとおり特別損失を計上しましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 特別損失の内容

##### ① 貸倒引当金繰入額

2026年3月30日開示の「第三者委員会の調査報告書の受領に関するお知らせ」のとおり、当社元常務取締役 CFO が、当社の現金預金を私的に流用（以下、「本件不正行為」といいます。）していたことが判明いたしました。

現金預金の私的流用によって生じた当社の損害額は総額 363,221 千円と推定しておりますが、当事業年度末時点の私的流用額 460,000 千円については当該常務取締役 CFO に対する債権として長期未収入金を計上するとともに、回収不能見込み額について貸倒引当金を設定し、当事業年度の貸倒引当金繰入額 298,274 千円を特別損失に計上いたしました。

##### ② 訂正関連費用引当金繰入額

本件不正行為に関連する第三者委員会による調査費用並びに調査に伴い追加で発生した開示書類作成支援費用及び監査報酬等の見積額 156,890 千円を訂正関連費用引当金繰入額として特別損失に計上いたしました。

##### ③ 投資有価証券評価損

当社が保有する投資有価証券の一部について、当事業年度末時点で投資先企業の事業計画及び直近の業績推移等を精査し、実質価額を評価したところ取得価額と比較して著しく下落していました。このため、当事業年度において減損処理による投資有価証券評価損 187,257 千円を特別損失に計上いたしました。

#### 2. 業績に与える影響

上記の特別損失については、本日発表した 2025 年 12 月期決算に計上済であります。

以上